



晴れの国 **おかやま**



夢に向かって
世界に羽ばたけ!
～グローバル人材の育成～

知事のあいさつ

グローバル化や情報通信技術の発展に伴い、世界が大きく変化する中、子どもたちが国際社会に目を向けるきっかけづくりとして、実践的なコミュニケーションや異文化を体感できる海外留学は非常に有効です。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大を受け、海外への留学が困難な状況が続いていました。そうした中でも、各学校ではオンラインによる国際交流を続けており、各国で規制緩和された今、オンライン交流で培った

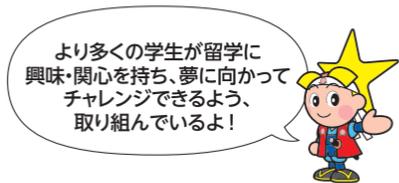
スキルを生かして留学にチャレンジする学生が増えつつあります。若い皆さんが、日本人としてのアイデンティティを持ちながら異文化を理解する精神を有し、豊かな語学力・コミュニケーション能力を生かしてさまざまな分野にチャレンジするグローバル人材として羽ばたけるよう、今後もしっかりと取り組んでまいりますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

岡山県知事 伊原木 隆太



01 海外留学にチャレンジする若者を応援しています

海外留学を経験することで、異文化を理解し、語学力を身に付けたグローバル人材としての成長が期待できます。現在、新型コロナウイルス感染症の流行が収束し、留学の機運が高まっています。令和4年度(2022年度)には姉妹校提携を締結する県立高校は19校、オンラインで交流を行った県立学校は39校となり、今年度もすでに多くの学校で盛んに交流が行われています。また、海外留学を希望する高校生を支援する「岡山の高校生留学支援金」制度や実践的な海外留学と県内企業でのインターンシップを組み合わせた「未来へトビタテ!おかやま留学応援事業」など、たくさんの若者が夢に向かって世界に羽ばたけるよう、取り組みを進めています。



留学促進フェア OKAYAMA 2023

大空幸星さんによる講演や、米国・豪州・カナダ・英国の総領事館などによるセミナー、また高校生向けイベント(留学経験者による体験発表など)のほか、海外大学などによる個別相談を行うフェアを開催。留学を身近なこととして、関心・意欲を高める情報を発信しました。



オンライン国際交流

ICTを活用してオンラインによる国際交流を行います。生徒が外国語や異文化に触れる機会を増やすとともに、海外留学への関心・意欲を喚起。実践的な語学力や、コミュニケーション能力を備えた人材の育成を図ります。



姉妹校との相互交流

海外の学校と姉妹校提携を結び、定期的な留学生の送り出し、受け入れを行います。また、相互の訪問団による対面交流やオンラインによる交流などでは、それぞれの国の文化や学校生活などについての発表やグループでの話し合いを通じて理解を深めています。



留学する高校生・大学生などへの支援

長期・短期留学や海外姉妹校へ留学をする高校生を対象に留学期間に応じて経費の一部を支援したり、「未来へトビタテ!おかやま留学応援事業」で留学する大学生などを対象に、企業などからの協賛金により奨学金を支給するなどの支援を行っています。



02 グローバルに活躍できる人材の育成に取り組んでいます

グローバルに活躍できる人材を育成するために、高校生の海外留学の促進や、海外大学進学への足がかりとなるチャレンジの機会の創出、またAIやデータを使いこなす力を育むなど、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備しています。

夢に向かって世界に羽ばたけ！ 岡山の高校生応援事業

留学コーディネーターを配置し、海外姉妹校提携・交流のサポートを行い、高校生が国際交流を行う機会を増やします。あわせて、短期留学プログラムの開発などを行い、高校生の留学を促進します。

また、世界196カ国から各国を代表する次世代のリーダーが一堂に会する世界最大級の国際サミット「One Young World グローバルサミット」に県内高校生を派遣。サミット参加後は県内の中高生に向けて自身の体験の共有などを行い、留学に対する興味や意欲を高めてもらいます。



オーストラリアへの短期留学プログラム

WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業

「すべての人が身体的、精神的、社会的に幸福「Well-being」な社会の実現」を目指し、自ら課題を見だし、その解決に向けて、主体的に行動し、責任を持って社会変革を実現していく力を備えたグローバル・リーダーを育成するため、県立岡山操山中学校・高等学校を拠点校として、9校の連携校と大学、企業、国際機関などと協働し、さまざまな分野で国際的に活躍している講師を招き、講演やワークショップなど、学校や学年、国の枠を越えた高度な学びを実践しています。

今年度は事業の集大成として、事業テーマである「Well-beingな社会の実現」に向けて、自分たちがどうあるべきか、何ができるかについて、高校生が考え、議論したことを提言の形にまとめ、発信する高校生国際会議を2月に実施します。



オンラインも活用し実施したWell-beingフォーラム

おかやま夢育イニシアチブ事業

岡山県教育委員会と岡山大学が協働して、大学生と高校生が、「グローバル」と「DX (デジタルトランスフォーメーション)」の二つの切り口から、自分たちの「夢」について考え、その実現に向けて共に学ぶ場を提供しています。「グローバル」の取り組みでは、「One Young World グローバルサミット」が行われている現地の会場と岡山とをオンラインで結び、大学生と高校生が自分たちの夢をそれぞれフリップに書いて世界に発信しました。

「DX」の取り組みでは、高校生が8月の「おかやまSDGsフェア2023」に出展した県内企業や自治体などの具体的なSDGsの取り組みについて調査したことをもとに、メンターである岡山大学データサイエンス部の大学生と一緒にグループ協議を行い、共通点や改善案などをまとめ、英語で発表を行いました。



自分たちの夢を世界に発信する参加者

Interview 英語を学ぶ意欲の高まりと 視野の広がりを感じたサミットの4日間

私は昨年10月に北アイルランドで行われた「One Young World グローバルサミット」に参加しました。最初にこのサミットの話は先生から聞いたときは、海外に行った経験もなく不安でした。現地に着いてからもさまざまな国から集まった皆さんが英語で会話している中に入れず、何をしゃべっているのかわからなくて苦しい思いも味わいました。それでも頑張ってコミュニケーションを取り続けていると、3日目ぐらいからぐっとスムーズにやりとりできるようになりました。英語を使って本当に言いたいことを伝え合う難しさや喜びを実感し、英語を学習する意欲が高まりました。また、教育格差や食糧危機といった問題に向き合う同世代の人々と接することで、視野の広がりも実感しました。高校生のうちに貴重な経験ができたことをうれしく思います。



参加したグローバルサミット



若松 茉弥さん
3年生
県立岡山操山高等学校

Interview 高校生の国際交流をサポート オンラインでもっと身近に

昨年度から、オンライン国際交流コーディネーターとして、県立高校生がオンラインで海外と繋がり交流が進んでいくよう、学校と交流先とのマッチングや、交流会の運営などのお手伝いをしています。私は、これまでに海外で生活した経験があり、海外の人々と交流したり、異文化に触れたりすることの大切さを強く感じてきました。現在、インターネットが普及し、高校生が自分の端末などを使うことによって、気軽に海外の人々とオンラインで話すことができるようになってきました。実際に高校生が笑顔で楽しそうに交流している様子を見るにつけ、自分自身の仕事に大変やりがいを感じています。これからも、多くの高校生が素晴らしい体験をすることができるように、精いっぱいサポートをしていきたいと思っています。



交流先とオンラインで打ち合わせ



古山 誠さん
オンライン国際交流
コーディネーター

Interview 海外留学で経験したことを、 自分の将来に生かしたい

私は、令和4年(2022年)8月から10カ月間、フィンランドに長期留学をしました。フィンランドは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成度が世界トップで、男女格差の解消や福祉の充実など、幸福度が高い国として知られています。どうして経済的に大国ではないフィンランドが、世界で一番幸せな国なのかを自分の目で確かめたいと思い、私は留学を決めました。ホストファミリーとの生活や学業など、現地の人と同じように生活していく中で、フィンランドでのジェンダーギャップの少なさや、SDGsへの取り組みなどを体感することができました。今回の留学で学び、感じ、得たことを、自分の思い出だけに留めず、周りの人たちが社会に積極的に発信していき、自分が目指す将来に生かしていきたいです。



ホストファミリーと一緒に



山田 泰之佑さん
2年生
県立岡山朝日高等学校

Topics

韓国・慶尚南道の中学生が岡山県を訪問しました

平成24年(2012年)に締結した岡山県教育委員会と韓国・慶尚南道教育庁との友好交流協定に基づき、令和5年(2023年)10/17~20まで、慶尚南道の中学生が5年ぶりに来県。学校訪問や、ホームステイなどを通じた交流を行うことにより、相互の理解と友好を深めました。



慶尚南道の中学生によるテコンドー実演・体験

Information

NEW 岡山県教育委員会公式noteをはじめました

岡山県教育委員会では保護者や地域の方々に向けて、県立学校の魅力発信や県教育委員会の取り組みを発信しています。

公式note



アプリは
不要です



パソコン・スマホ
どちらからも
見られます

県議会だより

県議会では、各地域の課題を把握し、住民の意見を県政に反映させるための活動に取り組んでいます。今回は、地域経済の活性化や教育再生など、特に重要な事項について審査や調査を行っている「特別委員会」が県内で実施した現地調査の一部をご紹介します。

決算特別委員会 岡山県福祉相談センターを調査(10/4)



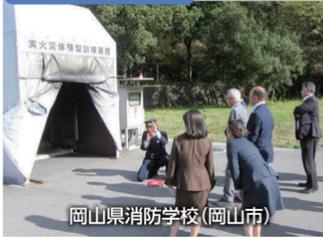
岡山県福祉相談センターは、子ども、女性、身体障害者及び知的障害者を取り巻く社会環境の変化並びにこれに伴う福祉サービスへの需要の多様化に対応した総合的な相談、支援などを行っており、これらの方々の福祉の増進を図るため設置されています。業務概要について説明を受けた後、福祉用具展示・体験コーナーなど、センター内の施設を視察しました。

総合計画・行財政改革特別委員会 蒜山ひとときを調査(10/23)

蒜山ひとときは、国立競技場の設計などで知られる隈研吾氏の監修により、旧レストハウスを真庭産の木材をふんだんに使用した「木のオフィス」にリノベーションしたシェアオフィスです。リラックスしながら仕事に打ち込める環境を提供し、新たなビジネス機会の創出などの場として活用することで、地域の活性化の起点となることを目指しています。事業概要について説明を受けた後、施設内を視察しました。



防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会 岡山県消防学校を調査(10/10)



岡山県消防学校は、消防職員及び消防団員に対して、消防の責務を正しく認識させるとともに、人格の向上、学習能力の修得、体力の錬成、規律心の養成など、公正明朗かつ能率的に職務を遂行し得るよう教育訓練を行うことを目的に設置され、消防力の向上を図っています。学校概要について説明を受けた後、施設や訓練の様子を視察しました。

教育再生・子ども応援特別委員会 岡山南支援学校における特別支援学校のセンター的機能を活かした学校等支援体制を調査(7/12)

岡山南支援学校は、知的障害のある子どもを対象として、個々の特性やニーズに合わせた教育を行っているほか、地域の小・中学校などの要請に応じて特別支援教育コーディネーターを派遣し、助言や教材教具の紹介を行うなど、地域の特別支援教育の中核的な役割を担っています。具体的な取り組みについて説明を受け、校内を視察しました。



地域振興特別委員会 高倉地域づくりの会を調査(10/12)



高倉地域づくりの会は、津山市高倉地域で住民主導の持続可能な地域づくりに取り組む自治組織です。同会は地域振興部会、子育て魅力部会、地域の絆部会、安全対策部会から成り、多くの住民が運営に参加しています。耕作放棄地の再活用や特産品の自然栽培、子どもの居場所づくり、高齢者の生活支援、防災防犯対策などの取り組みについて説明を受け、現状と課題を共有しました。

2月定例会のお知らせ

- 【開 会】2/22(木)
- 【代表質問】2/27(火)
- 【一般質問】2/29(木)・3/5(火)・6(水)・7(木)・8(金)
(予備日)3/12(火)
- 【閉 会】3/19(火)

◎議場の傍聴席から、どなたでも見学できます。
開会時間 / 10:00~(時間は事前にご確認ください)
定 員 / 95人(先着順)

◎インターネットで、ライブ中継と録画映像を配信しています。スマートフォンやタブレット端末でも見ることができます。詳しくは、県議会のHPをご覧ください。



岡山県議会事務局政務調査室 ☎086-226-7553 URL <https://www.pref.okayama.jp/site/gikai/>

県政フラッシュ 県政に関する大切な話題をお届けしています

「ももっこカード」がアプリになって ももっと!便利に



協賛店で提示することで、割引やプレゼントなど、いろいろな子育て応援サービスを受けることができる「ももっこカード」がアプリになりました。現在地から協賛店を検索したり、お住まいの地域のイベント情報が受け取れるなど、アプリならではの機能を備えて、より便利にご利用いただけます。また、協賛店のサービスの写真などをSNSに投稿すると豪華賞品が当たるキャンペーンを2/29(木)まで実施しています。詳しくは、子ども未来課のHPをご確認ください。

☎ 子ども未来課 ☎086-226-7347



ももっこカード(新デザイン) ※旧カードも引き続き利用できます。

栄養たっぷり! 地産地消レシピ 吉備中央町栄養改善協議会おすすめ 白菜のチーズドレッシングサラダ



白菜は、生でもおいしく食べられます。さっぱりとサラダでどうぞ。食感も楽しめます。この一皿で、1日に食べたい野菜量350gのうち、1/5が摂取できます。

1人分	たんぱく質: 3.2g
129kcal	脂質: 10.8g
	炭水化物: 3.9g
	食塩相当量: 0.9g

材料 / 2人分

- 白菜 130g
- にんじん 10g
- 塩 少々
- ハム 10g
- 牛乳 大さじ2
- マヨネーズ 大さじ2
- 粉チーズ 大さじ1
- おろしにんにく 少々
- 酢 小さじ2
- 砂糖 小さじ1/6
- 塩 少々
- こしょう 少々

作り方

- ①白菜は一口大に切る。にんじんは千切りにする。
- ②白菜とにんじんは塩をして、しばらく置く。しんなりしたら、水気を切る。
- ③ハムは細切りにする。
- ④Aは混ぜておく。
- ⑤②③④を合わせ、皿に盛りつける。

point

- ・おろしにんにくを加えることで、コクのあるドレッシングになります。
- ・粉チーズがなければ、ヨーグルトでも。

岡山県栄養改善協議会事務局(岡山県健康推進課内) ☎086-226-7328

県内各地の情報を発信! 市町村だより

津山市 鏡野町 新見市 奈義町 真庭市 「森の芸術祭 晴れの国・岡山」 サポートスタッフ募集

令和6年(2024年)秋に、岡山県北部で、国際芸術祭「森の芸術祭 晴れの国・岡山」を開催します。約2カ月の会期中には、文化施設や美しい景色が広がる場所など、エリア内のさまざまな場所にアート作品が設置され、各種イベントが行われます。現在、ボランティアスタッフを募集中です。国内外からの観光客やアーティストとの交流を図りながら、芸術祭と一緒に盛り上げましょう!

☎「森の芸術祭 晴れの国・岡山」運営スタッフ事務局 ☎050-1807-7050(土・日・祝日除く10:00~17:00)

森の芸術祭 岡山

FOREST FESTIVAL OF THE ARTS OKAYAMA

森の芸術祭会期 9/28(土)~11/24(日)

ボランティア活動期間 夏頃~11/24(日)
※1日3時間~希望日をお伺いします。

[活動内容] 各会場での受付、チケット・グッズ販売、作品観覧・案内など
[募集条件] 令和6年度、中学1年生以上など ※詳しくは公式HPを確認

おかやま検定の過去問題に挑戦! 晴れの国 おかやま検定

岡山県出身のファッションデザイナーで、公共団体のユニフォームを多数プロデュースし、「T.P.O(Time,Place,Occasion=時と場所、場合に応じた方法・態度・服装などを使い分けること)」や「トレーナー」など多くの和製ファッション用語を生み出したとされる人物は次のうちどれか。

1 原研哉 2 三宅一生 3 土光敏夫 4 石津謙介

笠岡諸島最南端の()には岡山県で最初に灯台が設置され、シンボルとなっている。灯台周辺を中心に約10万本の水仙が自生し、白と黄色の可憐な花がいちめんひろる。けしきみは一面に広がる景色を見ることができる。()に入る島は次のうちどれか。

1 鹿久居島 2 梶子島 3 鶴島 4 六島



最新情報をSNSで配信中!



イベントなどについては変更となる場合がありますので、事前にご確認ください。

イベント

岡山後楽園 開園記念日



岡山後楽園では、明治17年(1884年)に後楽園が池田家から岡山県に譲渡され、一般公開の記念式典が行われた3月2日は「開園記念日」で、当日は入園無料です。また、3/1(金)~3(日)は「春のおもてなし」として、ひな人形の展示や茶会などさまざまなイベントを予定しています。ぜひお越しください。

開催日 3/2(土)

時間 8:00~17:00(各種イベントは10:00~15:00)

場 岡山後楽園

料金 無料(3/2(土)以外は大人410円、65歳以上140円、高校生以下無料)

問 後楽園事務所 ☎086-272-1148



梅林の様子



十二単着付け実演

アイコンについて

- 日時・期間 場 場所 休 定休日・休館日・休業日
- 料金 募集期間、応募方法 対象、募集人数
- 応募・申込締切 問 お問い合わせ ☎ 電話

毎年2月7日は「北方領土の日」です



県内では北方領土返還要求岡山県民大会が開催されます。元島民による講演など、県民大会の様子は、YouTubeでもライブ配信され、開催後も配信映像をご覧いただけます。また、岡山県立図書館では、2/18(日)まで、北方領土に関するテーマ展示が開催中です。北方領土返還要求運動への、皆様のご理解とご協力をお願いします。

開催日 2/8(木)

時間 13:30~15:30 無料

場 さん太ホール(岡山市北区柳町2-1-1)

問 岡山県北方領土返還要求運動県民会議(岡山県公聴広報課内)

☎086-226-7158



北方領土イメージキャラクター エリカちゃん

募集

点訳・朗読ボランティア養成講座受講者募集説明会



視覚障害のある人の読書を支援する点訳・朗読ボランティアの令和6年度(2024年度)養成講座受講者募集に関する説明会を開催します。事前申込は不要です。説明会に参加できない場合は資料をお送りしますので、下記までご連絡ください。

開催日 3/30(土)

時間 13:30~16:00 無料

場 岡山県視覚障害者センター(岡山市北区西古松268-1)

問 岡山県視覚障害者センター ☎086-244-1121

お知らせ

開催1年前! 「晴れて輝け!おokayama国スポ」



令和7年(2025年)1月に西日本初となる国スポ冬季大会「晴れて輝け!おokayama国スポ」が開催されます。岡山市・倉敷市のスケートリンクでフィギュアスケート、ショートトラック、アイスホッケーの3競技が実施され、全国トップレベルの選手たちが優雅な演技や熱い試合を繰り広げます。会場には岡山グルメを楽しめるブースも出店予定です。ぜひ会場へお越しください。



期間 令和7年1/26(日)~2/5(水)

問 国民スポーツ大会推進室

☎086-226-7475

バレンタインジャンボ宝くじ発売!

1等・前後賞合わせて3億円が当たるバレンタインジャンボ宝くじが、2/14(水)から3/15(金)まで発売されます。県内での宝くじの売上の一部は、岡山県と岡山市の収益金となり、公共施設の整備など、県民の皆さんへのサービス向上につながります。宝くじは、県内でご購入ください。

期間 2/14(水)~3/15(金)

問 財政課 ☎086-226-7231

岡山県ナースセンターをご活用ください



岡山県ナースセンターは、県が指定し、岡山県看護協会が運営する看護職のための無料職業紹介所です。対面やオンラインなどで就業相談を受けられるほか、再就業に向け不安がある方や新人看護職員の方が看護技術を学ぶ講習会も無料で受講できます。経験豊富な看護職の相談員がサポートしますので、ぜひご活用ください。

場 岡山県看護研修センター内3階(岡山市北区兵団4-39)

休 土・日曜日、祝日、年末年始

問 岡山県ナースセンター ☎086-226-3639

自動車の適正登録について

自動車税種別割は、毎年4月1日時点の自動車の所有者に課税されます。自動車を手放した場合や、引っ越しをした場合は、3月末までに運輸支局で登録手続きを行ってください。正しく登録されていないと、自動車税種別割に関するさまざまなトラブルの原因になります。適正な登録をお願いします。



期間 2月~3月

問 [登録手続き] 中国運輸局岡山運輸支局 ☎050-5540-2072

問 [自動車税] 岡山県税務課 ☎086-226-7244

スポーツインフォメーション

▽Vリーグ(V1リーグ・VCup/バレーボール)

岡山シーガルズ

場 ジップアリーナ岡山

2/10(土) VS KUROBEアクアフェアリーズ

2/11(日・祝) VS JTマーヴェラス

場 笠岡総合体育館

3/9(土) VS トヨタ車体クインシーズ

3/10(日) VS 東レアローズ

場 山陽ふれあい公園総合体育館

3/30(土) VS 久光スプリングス

▽Tリーグ(卓球)

岡山リベッツ

場 福田公園体育館

3/2(土) VS 琉球アスティーズ

3/3(日) VS 金沢ポート

▽Bリーグ(B3リーグ/バスケットボール)

トライフープ岡山

場 ジップアリーナ岡山

2/3(土) VS 横浜エクセレンス

2/4(日) VS 横浜エクセレンス

2/19(月) VS 香川ファイブアローズ

2/20(火) VS 香川ファイブアローズ

場 津山総合体育館

3/2(土) VS 湘南ユナイテッドBC

3/3(日) VS 湘南ユナイテッドBC

3/16(土) VS 東京ユナイテッドバスケットボールクラブ

3/17(日) VS 東京ユナイテッドバスケットボールクラブ

問 スポーツ振興課 ☎086-226-7440 ※料金は各チームのHPをご覧ください。日程・会場などは変更になることがあります。詳しくは主催者にご確認ください。



鳥取県と相互広報を行っています!

鳥取砂丘でVIVANTごっこ



登場人物になりきって、TBSドラマ「VIVANT」の名シーンを再現してみませんか?鳥取砂丘をスーツ姿でさまよえば、気分は主人公・乃木憂助。県HPでおおすすめの撮影ポイントも紹介しています。鳥取砂丘で、いざVIVANTごっこ!



問 鳥取県広報課 ☎0857-26-7097

2月号プレゼントアンケート

岡山県産 ご飯のおともセット 10名様

今号の紙面の分かりやすさについて、皆様のご意見をお聞かせください。

- 1 とても分かりやすい
- 2 分かりやすい
- 3 どちらでもない
- 4 分かりにくい
- 5 とても分かりにくい

応募締切 令和6年(2024年) 3/8(金)まで

応募方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見の番号、本紙の感想、メールアドレス(県のメルマガ配信を新たに希望される場合)を記入し下記までお送りください。

応募はこちら



- はがき/〒700-8570(住所不要)岡山県公聴広報課「晴れの国おokayama2月号」係
- 県HP/トップページから「県の広報」をクリックして、広報紙「晴れの国おokayama」にお入りください(応募開始2月~)。

※当日消印有効。※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



この紙面に記載している情報は1/9(火)時点のものです。 次号は4月発行(予定)

岡山県への施策提案や、事務事業の改善提案は「県政への提言」にお寄せください
はがき・封書/〒700-8570(住所不要)岡山県庁「県政への提言」係 FAX/086-234-0500
Eメール/teigen@pref.okayama.jp ※正確に対応させていただくため、電話での受け付けは行っていません。

◆一部の市町村においては市町村広報紙と一緒にお届けします。市区町村役場の窓口、県庁、県民局、地域事務所、郵便局、コンビニ(ファミリーマート、セブン・イレブン、ローソン、ポプラ)などでも入手できます。◆岡山県にお寄せいただいた個人情報は、それぞれの業務目的以外には使用いたしません。◆岡山県では財源確保のため広告を掲載しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



この広報紙は環境に配慮した植物油インキを使用しています。